

今、日本のすべての人に、きっと、役割がある。

JCN 3.11ユースダイアログ

～東日本大震災のことを知ろう、語ろう～

●ゲストスピーカー



太田 夢さん (おおた ゆめ) さん

釜石高校3年生。大槌町出身で、祖母と叔父を津波で亡くしている。震災の経験を、子ども達に伝える活動を高校の仲間と一緒にしている。ラグビーワールドカップの際は、来場者に震災の教訓を記したうちわを配布。鶴住居にあるいのちを繋ぐ未来館でも、紙芝居などでの子ども達への震災伝承に取り組んでいる。

永沼悠斗 (ながぬま ゆうと) さん

宮城県石巻市大川地区長面出身、石巻市立大川小学校・中学校卒業、被災時は石巻高校1年生。現在、東北福祉大学4年生(防災士)。被災体験を‘変換’して社会に還元したいという想いで様々な伝承活動に参画。3・11メモリアルネットワーク／大川伝承の会／大川地区「記憶の街」模型復元プロジェクト実行委員／石巻市震災遺構プロポーサル委員など

聞き手：加納佑一 (東京ボランティア・市民活動センター)

●開催概要

◆日時 2021年1月24日(日) 14:30-16:30

◆参加方法

①オンライン参加 (Zoom)

②会場参加 (サンパール荒川第2・3集会室)

◆定員

①オンライン参加：100名

②会場参加：25名

◆対象 中学生・高校生

◆参加費 無料

◆申込方法

次の項目をご記入の上、

メールにてお申込みください。

①氏名 (フルネーム)

②ふりがな

③メールアドレス

④電話番号

⑤学校名・学年

荒川ボランティアセンター ユースダイアログ係

vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

締切1/20 (水)



メールアドレス

10年目を迎える東日本大震災。今だから、話せること。

震災当時、小学生・高校生だったお二人は、どんな体験をされたのか。

震災からこれまでどのようなことを感じながら

日々を暮らしてきたのか。

私たちはお二人の話から何を学び、学んだことを

どう活かしていけばいいのか。

同世代のワカモノの話に耳を傾け、なにかを感じてほしい。

主催：東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN)

共催：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会、東京ボランティア・市民活動センター、
東京災害ボランティアネットワーク

助成：復興庁コーディネート事業



JCN 3.11ユースダイアログ

～東日本大震災のことを知ろう、語ろう～

●参加方法

◆Zoom参加

- ①必要事項を記載して、メールにてお申し込みください。※表面参照
- ②パソコン、タブレット、スマートフォンからご参加頂けます。
前日までに使用する機器にZoomアプリをインストールしてください。
*アプリはZoomのウェブサイトよりダウンロードすることができます。
https://zoom.us/download#client_4meeting
- ③お申込み後、前日までにZoomにアクセスするためのURLをお送りします。
- ④当日は開始10分前までにお送りしたZoomのURLをクリックしてアクセスしてください。
14:00頃からアクセス可能です。不安がある場合は時間に余裕をもってアクセスしてください。

◆会場参加

- ①必要事項を記載して、メールにてお申し込みください。※表面参照
- ②当日は14:00から受付開始です。開始5分前までに会場へお越しください。

ご不明な場合は、

vorasen@arakawa-shakyo.or.jp (荒川ボランティアセンターユースダイアログ係まで)



東京都荒川区荒川1-1-1

都電荒川線「荒川区役所前」下車徒歩2分
都バス 里22・草63「荒川区役所前」下車2分
東京メトロ日比谷線「三ノ輪」下車徒歩12分

主催：東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN)

共催：社会福祉法人荒川区社会福祉協議会、東京ボランティア・市民活動センター、
東京災害ボランティアネットワーク

助成：復興庁コーディネート事業